

◇あとかぎ◇

つい先日、56巻1号のあとかぎを執筆したばかりで、読者の皆様には続けてのあとかぎとなり恐縮です。今回は編集委員としてではなく、第120回東京小児外科研究会の当番世話人としての企画編集となります。巻頭言にも書きましたが、今回の東京小児外科研究会のテーマは「小児内視鏡外科手術と医療安全」であり、私の小児外科人生のなかで、最も力を注いできた2つの分野の集大成の意味で、この研究会を開催させていただきました。研究会で演題を発表してくださった先生方には、この場をお借りして心からの感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

ここで、巻頭言には記載できなかった、私が小児内視鏡外科医となったいきさつを紹介したいと思います。私は、医師になってすぐに消化器内視鏡に興味をもち、順天堂小児外科に入局後も、小児外科の研修と並行して、小児・成人を問わず消化器内視鏡の研鑽に励みました。外勤先では、人間ドックで成人の上部消化管内視鏡の経験を積み重ね、小児では新生児のERCPも行っていました。当時、私の大恩師である宮野武先生からは、「お前は覗き屋（のぞきや）だ」と言われ、「世川」という名前ではなく、「覗き屋」と呼ばれていましたが、そう呼ばれることに不思議と喜びを感じていました。そして、海外では1991年ごろから小児の腹腔鏡手術が行われるようになり、先見の明に長けておられた宮野先生は、腹腔鏡手術はむしろ小児外科領域で有用とのお考えであったことから、他施設に先駆けて順天堂小児外科で腹腔鏡手術を取り入れることになりました。いざ、誰が担当するかというときに、「同じ覗きだから、お前がやれ」という宮野先生のきわめて単純な発想で私が担当になり、そして今に至っています。

人の一生は、何が左右するかわかりません。今、この特集号を組むにあたり、改めて私を小児内視鏡外科手術の道に導いてくださった宮野先生に、心からのお礼を申し上げて、あとかぎを終わりたいと思います。

(世川 修)

本誌広告取扱い

文芸社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1

本郷宮田ビル 5階

TEL 03-3814-8541 (代) FAX 03-3816-0415

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上巻権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）東京医歯学社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に一般社団法人出版者著作権管理機構（TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail : info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

「小児外科」第56巻第4号（2024年4月号）

特集 小児領域における GLP-2 アナログ製剤（テデュグルチド）の応用

総論

作用機序……………加 治 建
GLP-2 の基礎研究……………矢野 圭輔
開発の経緯……………宮本 昌和
臨床効果……………千葉 正博
治験……………和田 基

各論：各疾患に対する使用経験

著明な成長障害をきたしていた思春期女児短腸症
に対する GLP-2 アナログ製剤（Teduglutide）を
用いた治療戦略……………鈴木 完
短腸症……………佐々木理人
当院における短腸症への GLP-2 製剤の使用経験……………小川 祥子
短腸症……………田附 裕子
中腸軸捻転術後短腸症候群の1小児例における
GLP-2 アナログ製剤（テデュグルチド）の
2年間にわたる使用経験……………藤雄木亨真
短腸症候群に対して2年間テデュグルチドを
使用した1例……………藤枝 悠希
短腸症候群の小児における GLP-2 アナログ製剤
導入後の併発症への対応……………薄井 佳子
Closed gastroschisis 術後の短腸症候群の症例に
対する GLP-2 アナログ製剤の使用経験……………池上満智彰
Hirschsprung 病、同類縁疾患……………横井 暁子
Hirschsprung 病類縁疾患による短腸症候群の小児に
対する GLP-2 アナログ製剤の投与経験……………東 紗弥
Hirschsprung 病および Hirschsprung 病類縁疾患に
対する GLP-2 アナログ製剤の使用経験……………三宅 啓
小腸移植待機中の小児超短腸症における GLP-2
アナログ製剤の使用経験……………松本 杏子
GLP-2 アナログ製剤が短腸症候群の腸内細菌叢に
与える影響に関する研究：症例報告……………柿原 知
GLP-2 アナログ製剤の長期投与経験……………安藤 亮

名誉編集委員

秋山 洋 石原通臣 岩中 督
大沼直躬 大谷俊樹 角田昭夫
土岐 彰 長島金二 橋都浩平
山崎洋次 横森欣司
編集委員 黒田達夫 浮山越史 金森 豊
北川博昭 越永従道 世川 修
渡井 有

小児外科

第56巻第3号

©2024年3月25日発行

定価3,190円(本体2,900円+税10%)

編集

小児外科編集委員会

発行

株式会社 東京医歯学社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-40-5

URL <https://www.tokyo-igakusha.co.jp>

編集部 TEL 03-3237-9112 (直) FAX 03-3237-9115

e-mail : shoge@tokyo-igakusha.co.jp

販売部 TEL 03-3265-3551 (代) FAX 03-3265-2750

e-mail : hanbai@tokyo-igakusha.co.jp

2024年前金予約購読料1年分49,280円(本体44,800円+税10%)

(小児内科・小児外科 合同増刊号を含む)

*送料は前金予約購読の方のみ弊社負担です